

教科名	家庭科	科目名	家庭基礎 ■必修 □選択	学年	2年	単位数	2
使用教科書 副教材等	Creative Living 『家庭基礎』で生活をつくろう			使用教室	各HR教室 家庭科実習棟		
学習の 目標	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会のかかわりについて理解させるとともに、生活に必要な知識と技術を習得させ、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。						
評価	評価法	興味関心、学習意欲、授業態度と合わせて、下記項目で評価します。 ■定期考査 ■小テスト □ノート ■振り返りシート ■作品 ■パフォーマンス課題（プレゼンテーション・小論文・レポート・ ディベート・自主学習ノート） ■その他（授業内容のプリント）					
	評価 観点の 趣旨	a	知識・技能	家庭生活の意義や役割を理解し、家庭や地域の生活を充実向上するために必要な基礎的・基本的な知識や技能を身に付けているか。			
		b	思考・判断・ 表現	家庭や地域の生活について課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し工夫し創造する能力を身に付けているか。			
		c	主体的に学習 に取り組む 態度	家庭や地域の生活について関心をもち、その充実向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けているか。			
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。							
学期	月	学習項目・単元	学習内容・ねらい	評価方法			
				項目	a・b・c		
1	4月	青年期の課題と自立	青年期の発達課題と自立について考える	■定期考査	a b		
	5月	衣生活のマネジメント	被服実習（ティッシュケースカバー） 快適な被服の条件、手入れ、被服の3R	■小テスト	a		
	6月	食生活のマネジメント	被服の選択基準、機能について 食品を安全に取り扱う、五大栄養素について	□ノート			
	7月	食生活のマネジメント	調理実習1 食生活を見直す	■振り返りシート			
	8月	ホームプロジェクトと 学校家庭クラブ活動	北海道での食文化の紹介（クラブ活動） 修学旅行での食生活を考える（ホームプロジェクト）	■作品	a b c		
				□パフォーマンス課題			
				■その他	c		
				（授業内容のプリント）			
2	9月	食生活のマネジメント	食事の役割、豊かな食卓に 栄養バランスの良い食事、和食について	■定期考査	a b		
	10月	食生活のマネジメント	食事計画の立て方、食生活を見直す 調理の技を身につける、調理実習2	■小テスト	a		
	11月	経済生活のマネジメント	持続可能な食生活 契約、キャッシュレス社会、消費者トラブルについて	□ノート			
	12月	高齢期の生活のマネジメント	経済的な自立、経済計画とリスク管理 地域や社会の果たす役割、高齢者を取り巻く社会 高齢者福祉の考え方	■振り返りシート			
				■作品	a b c		
				■パフォーマンス課題	a b c		
				■その他	c		
				（授業内容のプリント）			
3	1月	住生活のマネジメント	快適で健康な住生活 住文化の継承と創造	■定期考査	a b		
	2月	子どもの生活と子育てのマネジメント	住要求の特徴と住生活、部屋を借りる 妊娠・出産と胎児の発育、乳幼児の成長と発達	■小テスト	a		
	3月	家族・家庭生活のマネジメント	子どもの生活と遊び、健康と安全 親の責任と役割、子供の人権と親子の福祉 家族の定義、家庭の機能と労働 家族・家庭の法律	□ノート			
				■振り返りシート			
				■作品	a b c		
				□パフォーマンス課題			
				■その他	c		
				（授業内容のプリント）			
担当者からのメッセージ（学習方法など）							
連続2限の授業となります。調理や被服（手縫い）の実習があります。 タブレットを用いた授業を予定していますので、必ず持参してください。							